



盛工同窓会報

題字指毫 / 吉田昭夫同窓会長



広げよう 感動。伝えよう 感謝。

2016 希望郷 いわて国体
2016 希望郷 いわて大会

いわて国体で本校生徒・OBが

代表選手として 大活躍!!



出所「岩手日報」平成28年10月10日付朝刊

(C科3年 藤原崇成 第5位・右側)



出所「岩手日報」平成28年10月11日付朝刊

(Ch科平成20年度卒 横澤 徹 第3位)



出所「岩手日報」平成28年10月10日付朝刊

(ME科平成21年度卒 内村湧嬉 優勝)



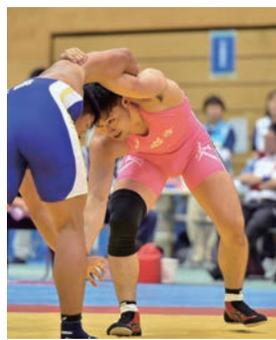
出所「岩手日報」平成28年10月5日付朝刊

(AD科3年 大坊直輝 第8位・右側)



出所「岩手日報」平成28年10月9日付朝刊

(C科2年 千葉元太 第7位)



(C科平成15年度卒 伊藤拓也 第3位)

出所「岩手日報」平成28年10月9日付朝刊



(Ch科昭和54年度卒 猪狩耕一 優勝)

出所「岩手日報」平成28年10月24日付朝刊

次期総会のお知らせ

平成29年度 盛工同窓会・体育後援会総会

期 日：平成29年7月1日 (土)

と き：午後6時～

と ころ：ホテルメトロポリタン盛岡・本館

是非ご参加下さい

毎年7月第一土曜日に開催

「想定外」の(自助)について思うこと



同窓会長
吉田 昭夫

盛工同窓会の皆さん、日頃は同窓会活動に御理解と協力いただき心より御礼申し上げます。母校在学生会は、現校長先生の持論であります。時代に応じた教育現場の在り方として、「質実剛健」の校訓のもと「文武両道」を旨とし「挑戦」「創造」「変化」の指導方針を掲げ、県下テクニカルセンタースクールとしての更なるリード校を目指していると聞いています。何と素晴らしいことではありませんか。

さて皆さん、戦後七十年余、一千年来といわれる想像を絶する東日本大震災が発生し、日本経済に大きい衝撃を与え、そしてかつてない一万八千五百人余に及ぶ犠牲者が発生しました。いま発生から五年余、復興再建に余念がないところです。このような異常なまでの災害が発生した以降、「想定外」だからという言葉が多聞されています。いま日本列島は間断なく異常なまでの自然災害(地震、火山噴火、津波、豪雨...)が発生しています。また今後東京直下、東南海トラフ地震などが想定されています。熟慮を重ねても「想定」を超える事態は必ず起きます。いま大事なのは、この事は当事者だけの責任ではなく、むしろ不毛の議論よりも、合理的議論(科学、技術、コストそして社会性など)を重ね、合意形成していくことが大事だと思います。かつて東日本大震災において「想定外」の状況においても、対応する力を発揮し、99・8%が生き残った釜石市の小・中学校生は教育によって命を自ら守る力を養っていた事実、このことは忘れてはなりません。これは正に(自助)の力なのです。

御挨拶



体育後援会長
白根 敬介

このたび、平成28年度7月の盛岡工業高等学校同窓会総会において体育後援会会長に就任をいたしました白根敬介でございます。まづもって、前任の小川久太郎さんには15年余の長きに渡り体育後援会会長として、母校の文化・スポーツの発展に多大な貢献をされ今日の体育後援会の礎を築かれましたことにより感謝を申し上げ敬意を表するものでございます。

小川前会長の後任として、年余の歴史と伝統を誇る盛岡工業高等学校の体育後援会会長をお引き受けすることになり大変光栄に存じていると共に、身の引き締まる思いでございます。本年10月には第71回の国民体育大会いわて国体が開催され岩手県選手団の活躍でスポーツに対する関心が大いに高まったところであります。

今後、2019年ラグビーワールドカップ釜石での開催、そして2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けてスポーツに対する関心がさらに高まってくるものと存じます。この様な状況の中で、母校の文化・スポーツの更なる発展がかかせないものと思えます。在校生はもとより卒業生・PTA・各部指導者等十分に連携を図りながら、施設の整備、人材の育成等行い、日頃の練習の成果を十分発揮できるよう、環境を整えて行かなければならないと考えております。今後、体育後援会参加に就任を頂きました小川前会長のご指導を頂きながら母校の更なる発展に努めてまいりたいと存じますので、関係各位のご支援ご協力をお願い申し上げます。任の挨拶と致します。

御挨拶



校長
眞岩 一夫

同窓会会員の皆様には益々御清祥のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本校の教育活動に対し、物心両面から御支援をいただいておりますことに深く感謝申し上げます。今年度も昨年度に引き続き盛工生が獲得を目指す力として「挑戦する力」「創造する力」「変化する力」の三つを掲げ教育活動を進めております。生徒たちがどんなことに挑戦しどんな結果を残すのか大いに期待していたところでしたが、部活動でたくさんの成果を挙げてきています。詳細は部活動報告のページに委ねますが、4月3日に、ラグビー部が全国選抜大会で勝利を収めたのを皮切りに、運動部、文化部とも活躍が目立ちました。野球部は、夏の大会で花巻東高校に勝利し、大きな夢を持たせてくれました。いわて国体でも本校生徒として卒業生が日ごろの練習の成果を遺憾なく発揮し、総合2位に貢献しました。

3年生は、現在就職内定を順調に決めているほか、岩手大学等の国公立大学にも合格者を出し、文武両面での努力が成果として出ているところです。7月には、2年後の120周年記念事業に向け、準備委員会を立ち上げていただきました。同窓会の皆様には、さまざま御協力をいただくことになりましたが、母校の発展のためよろしくお願いいたします。学校といいたしましても、これまでの長い歴史の上に立ち、大輪の花を咲かすべく教育に勤しんでまいります。

皆様の今後ますますの御健勝と御活躍を祈念し、挨拶とさせていただきます。

同窓会事業

日付	事業内容
H28.4.8	平成28年度入学式(79名)
H28.4.11	同窓会・体育後援会会計監査(盛工百年館)
H28.4.23	同窓会・体育後援会役員会(サンセル盛岡)
H28.7.2	同窓会・体育後援会総会(ホテルメトロポリタン盛岡本館)
H28.11.22	同窓会・科支部事務局長会議(盛工百年館)
H28.12.1	同窓会報66号発行
H29.2.27	同窓会入会式(記念品贈呈) 定時制
H29.2.28	同窓会入会式(記念品贈呈) 全日制
H28.3.1	平成28年度卒業式(体育後援会事業)
H28.4.23	同窓会・体育後援会役員会(サンセル盛岡)
H28.4.27	第1回体育後援会費強化費配分(5月連休合宿 遠征ほか)
H28.7.2	同窓会・体育後援会総会(ホテルメトロポリタン盛岡本館)
H28.6.24	全国大会出場選手激励会・激励金配分
H28.7.22	第2回体育後援会費強化費配分(夏休み合宿、遠征ほか)
H28.9.15	国体出場激励会、全国大会激励金配分
H28.10.5	全国大会激励金配分
H28.5.11	紫土会(学校同窓職員)総会
H28.7.8	寿広支部総会(寿広園)
H28.8.11	桐友会(普通科)総会
H28.8.20	桜化会(工業化学科)総会(エスポワールいわて)
H28.9.3	機友会(機械科)総会(ホテルルイズ)
H28.9.10	E友会(電気科)総会(サンセル盛岡)
H28.9.25	東京支部総会(ホテル・ラングウッド)
H28.10.21	仙台支部総会
H28.11.18	(ホテルJALシティ仙台)
H28.11.25	擬宝珠会(土木科)総会(ホテルメトロポリタン盛岡)
H29.1.1	花巻支部総会(ホテル花城)
H29.2.2	盛岡市役所支部総会
H29.2.3	盛岡広域消防支部総会(三寿司総本店二日会(建築科)総会)
H29.2.2	(コミュニケーションキャリアリリオ)

平成二十八年年度盛工同窓会・体育後援会総会

今年度の総会は、七四名の方々に出席を...

最初に同窓会長から、総会に幅広く同窓生の皆さんが気軽に参加できるような工夫を...

続いて、議長に藤原梅昭氏(機械科S44年卒)を選出し議事に入りました。はじめに、平成二十七年事業報告では、総会をはじめ同窓会入会式、部活動の充実を図るための補助事業や体育後援会事業としての強化・激励に関する件、そして各科・支部活動を報告し、決算と合わせて承認をいただきました。...

懇親会では、最初に本校吹奏楽部のアトラクションで応援歌や応援団節、校歌などが披露され、参加した方々からもすばらしい演奏のアトラクションだったと好評でした。...

和やかで楽しい懇親会は、あつという間に過ぎ、本校職員の吉田大地(土木科H22年卒)と稲生太貴(電子機械科H24年卒)がエール並びに校歌を高らかに斉唱し、無事に終了することができました。

現在、同窓会事務局では二年後の創立百二十周年に向けて、各科の事務局長会議を開催し、若い世代の同窓生の参加や各支部の総会の持ち方などについてご意見をいただきました。...

最後に、引き続き同窓生の皆様のご支援助けをお願ひ申し上げます。



期日 平成二十八年七月二日(土)
場所 ホテルメトロポリタン盛岡本館

体育後援会長

小川久太郎氏(建築31年卒)
ありがとうございます



母校および同窓会発展のために多大なるご尽力をされた。小川久太郎氏が今年度の総会を最後に勇退されました。

平成12年4月から16年間、体育後援会会長として自ら先頭に立ち、大きな柱となって貢献されてきました。長い間ありがとうございました。

平成27年度 同窓会会計決算書

Table with financial data for the 27th fiscal year, including income and expenditure sections with columns for items, amounts, and descriptions.

(収入総額) 16,467,656円 - (支出総額) 15,355,207円 = (差引残高) 1,112,449円 (次年度繰越金)

通帳、諸帳簿等を照合した結果、以上の会計に相違ないことを認めます。

平成28年4月11日

監事 藤原梅昭

小山田正敏

滝浦雅雄

栄えある受章おめでとうございます

(平成二十八年 春の叙勲)
瑞宝双光章
第26回危険業務従事者 叙勲



菊池 捷之氏
普通科第13回生
昭和39年卒

略歴

昭和39年3月 盛岡工業高等学校普通科卒業

昭和39年4月 岩手県警察官採用

平成18年3月 定年退職

平成18年4月 公益財団法人岩手県暴力団追放推進センター 採用

平成23年3月 定年退職

平成24年3月 行政書士事務所開設

警察官採用以来、勤続42年間のうち、40年間を刑事警察部門で勤務。現在は、行政書士として業務する一方、公益財団法人日本警察犬協会の特例審査員として警察犬の審査にも従事している。

★同窓会費納入にご協力をお願いいたします★
同封の振込用紙にて納入して下さい。
年間費 — 3,000円 (体育後援会費含む)

部活動報告

平成27年度後期～28年度前期

◆スケート部

第40回岩手県スプリントスピードスケート選手権大会

- 男子 500m 第1位 斉藤 龍汰 (M3) 第2位 米田 惠隆 (Ch1) 第3位 米田 惠隆 第4位 齊藤 龍汰 第5位 米田 惠隆

- 1000m 第1位 米田 惠隆 第2位 齊藤 龍汰 第3位 米田 惠隆 第4位 齊藤 龍汰 第5位 米田 惠隆

- 5000m 第1位 齊藤 龍汰 第2位 米田 惠隆 第3位 齊藤 龍汰 第4位 米田 惠隆 第5位 齊藤 龍汰

- 10000m 第1位 齊藤 龍汰 第2位 米田 惠隆 第3位 齊藤 龍汰 第4位 米田 惠隆 第5位 齊藤 龍汰

- 総合成績 第1位 米田 惠隆 第2位 齊藤 龍汰 第3位 米田 惠隆 第4位 齊藤 龍汰 第5位 米田 惠隆

第65回岩手県高等学校スケート競技選手権大会

- 男子 500m 第1位 米田 惠隆 第2位 齊藤 龍汰 第3位 米田 惠隆 第4位 齊藤 龍汰 第5位 米田 惠隆

- 1000m 第1位 米田 惠隆 第2位 齊藤 龍汰 第3位 米田 惠隆 第4位 齊藤 龍汰 第5位 米田 惠隆

- 5000m 第1位 齊藤 龍汰 第2位 米田 惠隆 第3位 齊藤 龍汰 第4位 米田 惠隆 第5位 齊藤 龍汰

- 10000m 第1位 齊藤 龍汰 第2位 米田 惠隆 第3位 齊藤 龍汰 第4位 米田 惠隆 第5位 齊藤 龍汰

学校対抗 第1位 齊藤 龍汰 第2位 米田 惠隆 第3位 齊藤 龍汰 第4位 米田 惠隆 第5位 齊藤 龍汰

第31回岩手県選抜スピードスケート競技会

- 男子 500m 第1位 齊藤 龍汰 第2位 米田 惠隆 第3位 齊藤 龍汰 第4位 米田 惠隆 第5位 齊藤 龍汰

- 1000m 第1位 米田 惠隆 第2位 齊藤 龍汰 第3位 米田 惠隆 第4位 齊藤 龍汰 第5位 米田 惠隆

- 5000m 第1位 齊藤 龍汰 第2位 米田 惠隆 第3位 齊藤 龍汰 第4位 米田 惠隆 第5位 齊藤 龍汰

- 10000m 第1位 齊藤 龍汰 第2位 米田 惠隆 第3位 齊藤 龍汰 第4位 米田 惠隆 第5位 齊藤 龍汰

- 平成27年度全国高等学校総合体育大会第65回全国高等学校スピードスケート競技選手権大会

- 男子 500m 第10位 齊藤 龍汰 第11位 米田 惠隆 第12位 齊藤 龍汰 第13位 米田 惠隆 第14位 齊藤 龍汰

失格 横沢直太郎

2000m R 第5位 齊藤龍汰・佐藤寛人・米田惠隆・横沢直太郎

Tパシエート 第11位 齊藤佳広・横沢直太郎・米田惠隆

学校対抗 第14位 希望郷いわて国体冬季大会

【少年男子】 500m 第5位 米田 惠隆 第6位 齊藤 龍汰 第7位 齊藤 龍汰 第8位 米田 惠隆 第9位 齊藤 龍汰

1000m 第1位 米田 惠隆 第2位 齊藤 龍汰 第3位 米田 惠隆 第4位 齊藤 龍汰 第5位 米田 惠隆

5000m 第1位 齊藤 龍汰 第2位 米田 惠隆 第3位 齊藤 龍汰 第4位 米田 惠隆 第5位 齊藤 龍汰

10000m 第1位 齊藤 龍汰 第2位 米田 惠隆 第3位 齊藤 龍汰 第4位 米田 惠隆 第5位 齊藤 龍汰

総合成績 第1位 米田 惠隆 第2位 齊藤 龍汰 第3位 米田 惠隆 第4位 齊藤 龍汰 第5位 米田 惠隆

第39回全日本ジュニアスピードスケート選手権大会

- 男子 500m 第33位 米田 惠隆 第34位 齊藤 龍汰 第35位 齊藤 龍汰 第36位 米田 惠隆 第37位 齊藤 龍汰

- 1000m 第66位 齊藤 龍汰 第67位 米田 惠隆 第68位 齊藤 龍汰 第69位 米田 惠隆 第70位 齊藤 龍汰

- 5000m 第14位 米田 惠隆 第15位 齊藤 龍汰 第16位 齊藤 龍汰 第17位 米田 惠隆 第18位 齊藤 龍汰

- 10000m 第14位 米田 惠隆 第15位 齊藤 龍汰 第16位 齊藤 龍汰 第17位 米田 惠隆 第18位 齊藤 龍汰

第60回全国高等学校選抜スピードスケート競技会

- 男子 500m 第14位 米田 惠隆 第15位 齊藤 龍汰 第16位 齊藤 龍汰 第17位 米田 惠隆 第18位 齊藤 龍汰

- 1000m 第39位 齊藤 龍汰 第40位 米田 惠隆 第41位 齊藤 龍汰 第42位 米田 惠隆 第43位 齊藤 龍汰

- 5000m 第41位 齊藤 龍汰 第42位 米田 惠隆 第43位 齊藤 龍汰 第44位 米田 惠隆 第45位 齊藤 龍汰

- 10000m 第41位 齊藤 龍汰 第42位 米田 惠隆 第43位 齊藤 龍汰 第44位 米田 惠隆 第45位 齊藤 龍汰

第3回全国高等学校ラグビーフットボール大会

- 1回戦 盛工 38-0 金石商工 2回戦 盛工 43-5 宮古 準決勝 盛工 12-19 黒沢尻工 決勝 盛工 12-19 黒沢尻工



第67回東北高等学校ラグビーフットボール大会

兼NHK杯東北高等学校ラグビーフットボール選手権大会

1回戦 盛工 82-0 山形南 2回戦 盛工 21-21 黒沢尻工

※抽選の結果決勝へ進出決勝 盛工 29-26 秋田中央

東北大会II部優勝

第96回全国高等学校ラグビーフットボール大会

準々決勝 盛工 102-3 不来方 準決勝 盛工 23-26 黒沢尻工

希望郷いわて国体

【少年の部】 1回戦 岩手県 7-24 愛知県

第68回高総体

第68回高総体第57回登山競技

裏岩手連峰(八幡平市) 2位 94.8点

第2回東北高等学校登山大会

蔵王山(山形県) 優勝 93.7点

第8回高総体

個人戦 高田将史(M3)・大坊直輝(AD3)

5位 渡場洗樹(C1)・吉田健人(CM1)

ベスト8

団体戦

2回戦 盛工 3-0 金ヶ崎

3回戦 盛工 2-1 盛一

準々決勝 盛工 2-0 盛三

準決勝 盛工 0-2 岩手高

第59回東北高等学校ソフトテニス選手権大会

個人戦 予選リーグ

1回戦 盛工 1-2 秋田大曲工

2回戦 盛工 0-3 宮城東北

個人戦

高橋宗一郎(M3) 2位

田坂 陽樹(M3) 9位

少年男子個人

高橋宗一郎(M3) 2位

田坂 陽樹(M3) 9位

第68回高総体

団体戦

1回戦 盛工 2-1 福岡工

2回戦 盛工 0-1 盛岡四

準決勝 盛工 2-1 盛岡三

個人戦 男子シングルス

高橋蒼太(E3)・細田和希(AD3)

吉田雅治(AD2)本戦出場

個人戦 男子ダブルス

高橋蒼太(E3)・伊藤広貴(M3)

ベスト16

第68回高総体

男子団体 第1位

小坂(El2)・鈴木(M2)・高橋(M3)

田坂(M3)

男子個人

第1位 小坂スニル パピロ(EI3)

第2位 鈴木 泰哉(M2)

第3位 高橋宗一郎(M3)

第4位 清水 舜己(ME3)

第5位 清水 舜己(ME3)

第34回東北高等学校アーチェリー選手権大会

男子団体 予選6位通過

小坂(El2)・高橋(M3)・鈴木(M2)・田坂(M3)

男子個人

小坂スニル 陽樹(M3) 予選 26位

小坂スニル パピロ(EI3) 予選 13位

鈴木 泰哉(M2) 予選 15位

高橋宗一郎(M3) 予選 21位

高橋宗一郎(M3) 予選 15位

第68回高総体

女子

63kg級 第1位 菊池 亜美(AD1)

105kg級 第1位 武田 元太(E2)

105kg級 第2位 佐藤 拓斗(E3)

105kg級 第3位 佐藤 拓斗(E3)

105kg級 第4位 佐藤 拓斗(E3)

105kg級 第5位 佐藤 拓斗(E3)

105kg級 第6位 佐藤 拓斗(E3)

105kg級 第7位 佐藤 拓斗(E3)

105kg級 第8位 佐藤 拓斗(E3)

105kg級 第9位 佐藤 拓斗(E3)

105kg級 第10位 佐藤 拓斗(E3)

105kg級 第11位 佐藤 拓斗(E3)

105kg級 第12位 佐藤 拓斗(E3)

105kg級 第13位 佐藤 拓斗(E3)

105kg級 第14位 佐藤 拓斗(E3)

105kg級 第15位 佐藤 拓斗(E3)

105kg級 第16位 佐藤 拓斗(E3)

105kg級 第17位 佐藤 拓斗(E3)

105kg級 第18位 佐藤 拓斗(E3)

105kg級 第19位 佐藤 拓斗(E3)

105kg級 第20位 佐藤 拓斗(E3)

105kg級 第21位 佐藤 拓斗(E3)

第68回高総体

女子

63kg級 第1位 菊池 亜美(AD1)

105kg級 第1位 武田 元太(E2)

105kg級 第2位 佐藤 拓斗(E3)

105kg級 第3位 佐藤 拓斗(E3)

105kg級 第4位 佐藤 拓斗(E3)

105kg級 第5位 佐藤 拓斗(E3)

105kg級 第6位 佐藤 拓斗(E3)

105kg級 第7位 佐藤 拓斗(E3)

105kg級 第8位 佐藤 拓斗(E3)

105kg級 第9位 佐藤 拓斗(E3)

105kg級 第10位 佐藤 拓斗(E3)

105kg級 第11位 佐藤 拓斗(E3)

105kg級 第12位 佐藤 拓斗(E3)

105kg級 第13位 佐藤 拓斗(E3)

105kg級 第14位 佐藤 拓斗(E3)

105kg級 第15位 佐藤 拓斗(E3)

105kg級 第16位 佐藤 拓斗(E3)

105kg級 第17位 佐藤 拓斗(E3)

105kg級 第18位 佐藤 拓斗(E3)

105kg級 第19位 佐藤 拓斗(E3)

105kg級 第20位 佐藤 拓斗(E3)

105kg級 第21位 佐藤 拓斗(E3)

全国総合体育大会レスリング競技

- 個人対抗戦
55kg級 村上 英二(C3)
1回戦
55kg級 村上 英二(C3)
3回戦
55kg級 村上 英二(C3)
1回戦
60kg級 浅沼 竜(AD3)
1回戦
66kg級 藤原 崇成(C3)
2回戦
74kg級 藤原 崇成(C3)
3回戦
96kg級 小西 拳(C2)
3回戦
96kg級 小西 拳(C2)
東北総合体育大会
少年グレコローマンスタイル
第2位 55kg級 村上 英二(C3)
第3位 66kg級 藤原 崇成(C3)
第4位 74kg級 藤原 考駿(M2)
希望郷いわて国体
少年グレコローマンスタイル
2回戦 55kg級 村上 英二(C3)
5回戦 66kg級 藤原 崇成(C3)
成人フリースタイル
第3位 86kg級 伊藤 拓也
(合同会社HUG...H15年度土木科卒)
成年グレコローマンスタイル
第3位 98kg級 横澤 徹
(盛岡市役所...H20年度工業化学科卒)

柔道部

- 第68回高総体
個人対抗戦
盛工 1-4 久慈東
盛工 3-2 一関一
個人対抗戦
60kg級 大柳 礼生(MAD2)
66kg級 浅井 清真(ChE3)
73kg級 中川 伸吾(ChE3)
81kg級 中川 伸吾(ChE3)
90kg級 吉田 貴哉(M3)
100kg級 藤原 龍成(ME2)
久保 大輝(E1)
久保 大輝(E1)
二回戦



女子バスケットボール部

- 第68回高総体
3回戦 盛工 86-71 福岡
4回戦 盛工 75-71 水沢一
準々決勝 盛工 59-97 盛岡南
第3位 優秀選手賞 川村志暉(C3)
第37回岩手県高等学校選抜バスケットボール大会兼第47回全国高等学校選抜バスケットボール大会
1回戦 盛工 69-87 一関修紅
準決勝 盛工 69-87 盛岡市立
第3位 盛工



バレーボール部

- 第68回高総体
1回戦 盛工 2-0 一関高専
2回戦 盛工 0-2 盛岡南
陸上部
4x400mR 第5位
小笠原剛(C3)、小笠原陵真(M2)、橋本祐佑(ME3)、中田裕二(C3)
砲丸投 第4位 湯澤秀太(Ch1)
ハンマー投 第3位 久慈航暉(EI3)
以上 東北大会出場
第71回東北高等学校陸上競技大会
4x400mR 予選敗退
小笠原剛(C3)、小笠原陵真(M2)、橋本祐佑(ME3)、中田裕二(C3)
砲丸投 第22位 湯澤 秀太(Ch1)
ハンマー投 第7位 久慈 航暉(EI3)
無線部
第27回全国高等学校アマチュア無線コンテスト
マルチオベ7MHz部門 準優勝
阿部伸一(C2)、鈴木真心(EI3)
ロボット競技大会
平成28年度第24回全国高等学校ロボット競技会
電子機械科
盛工ME2016 ベスト8
(9年連続全国大会出場)
敢闘賞、アイデア賞(ダブル受賞)



卓球部

- 第68回高総体
男子学校対抗
1回戦 盛工 3-1 福岡工
2回戦 盛工 1-3 釜石
個人戦シングル
1回戦 大崎(ME3) 2-3 大東
400mフリーリレー
向井・中沢・水野・吉田 第13位
50m自由形
山崎 公太(E1) 第27位
赤澤 公太(E1) 第49位



野球部

- 第63回春季東北地区高等学校野球選手権大会
1回戦 盛工 1-5 盛岡商
第98回全国高等学校野球選手権大会
1回戦 盛工 0-4 花巻農
2回戦 盛工 0-3 1 花巻東
3回戦 盛工 0-5 3 大野
4回戦 盛工 2-5 専大北上



文学部

- 第39回岩手県高等学校総合文化祭文芸部門
「高校生文芸集38」
平成28年度岩手県高校生文芸コンクール
短歌部門 優秀賞 紺野 来夏(Ch1)

吹奏楽部

- 平成全日本吹奏楽コンクール第54回岩手県大会
高等学校小編成の部 銀賞
第40回岩手県マーチングパトर्फエスティバル
優秀賞

囲碁・将棋

- 第40回文部科学大臣杯全国高校囲碁選手権岩手県大会
個人戦24名参加、級位認定者12名
団体戦A 第6位
浅沼瑠良(M3)、奥真陽(EI3)、竹林大志(EI3)

自動車部

- 2016 ワールド・エコノ・ムーブ
大瀧村ソラー・スポーツライン
Beluga 2号 5位
Beluga 2号 8位
ノ・ムーブ11年ぶりの入賞

就任のあいさつ



ラグビー部監督
小原 義巧

同窓会の皆様方におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。また、日頃より物心両面でご支援ご協力、誠にありがとうございます。

私は、平成13年に本校を卒業し、大学・社会人とプレーを続け、現役引退後に教員となり、昨年度本校に赴任し、昨年度の11月より監督を務めさせて頂いておりました。歴史と伝統ある盛工ラグビー部の監督を務めた、錚々たる先生方に少しでも近づけるよう、不撓不屈の精神で指導に邁進する所存でございます。何かと至らぬ点があるとは存じますが、ご指導ご鞭撻の程宜しくお願いたします。

黒沢尻工業高校との対戦となり、背水の陣で臨み、選手たちは立ち上がりから一進一退の攻防を繰り広げます。前半7-7で折り返すと、後半に入り、一時は勝ち越すことに成功しましたが、終盤立て続けに失点し23-26で敗れてしまいました。結果として負けてはしまいましたが、選手たちは自ら考え、判断し、闘志を前面に出し、最高のゲームを展開してくれました。この3点はすべて私の不徳の致すところだと、真に受け止めております。また、当日は吉田同窓会長をはじめ、多くのOBの方々が母校の応援に駆けつけてくださり、声を囁しながら応援してくださいました。この場をお借りして御礼申し上げます。誠に有り難うございました。今後とも盛工ラグビー部へのご支援ご協力の程、宜しくお願いいたします。



国体

第71回国民体育大会

広げよう 感動。 伝えよう 感謝。

在校生の活躍

〈スケート部〉

監督 植津 悦典

盛工スケート部は主将の横沢直太郎（機械科2年）を中心に、現在3年生1名、2年生4名、1年生4名の計9名で活動しています。

昨年度は地元岩手でインターハイ・希望郷岩手国体が開催され本校からも多くの選手が参加しました。インターハイでは男子500mで斉藤龍汰（機械科3年）が10位、米田恵隆（工業化学科2年）が11位と個人種目で全国と互角に戦ってくれました。また、2000mリレーでは4人中3人が1年生という若いチームではありましたが練習通りの力を発揮し県勢最高位となる5位入賞を果たすことが出来ました。

続いて行われた岩手国体では少年男子500mで斉藤龍汰が3位、工業化学科2年米田恵隆が5位入賞、1500mでは横沢直太郎が7位入賞と目標としていた盛工選手で20点を獲得することが出来ました。

今年度は陸上トレニーニングや盛岡市アイスリンクでショートトラックの練習を主とし心技体鍛えています。有望選手も入部し例年以上に活動しています。1月に行われる栃木インターハイ・長野国

体での優勝はもちろん、世界出場を視野に入れ恵まれた盛工の施設で今後とも頑張っていきたいと思えます。

今後とも歴史と伝統のある盛岡工業高校で、各種大会で活躍することももちろん岩手のスケート界の発展と成長に寄与し岩手、盛工の力を全国に発信していきたいと考えています。

最後になりますが、いつも支えてくださる同窓生の皆様



に感謝申し上げますとともに、今後も一層の御指導とお力添えを賜りますようお願い申し上げます、スケート部の報告とさせていただきます。

〈陸上部〉



投てき監督 村守 伸介

出場選手・湯澤 秀太（Ch1）
種目・少年男子B砲丸投
決勝 18位 14m11

※少年B（中学3年生と高校1年生）

湯澤選手は、7月の国体予選会を優勝し、いわて国体出場を決めました。今シーズンの湯澤選手は、1年生ながら県高校総体に入賞し、東北大会まで進むなど活躍してきました。国体では入賞を目標に頑張ってきましたが、結果は入賞には遠く及びませんでした。

湯澤選手は、専門的に陸上競技を始めたのは高校入学後からです。今国体で入賞した選手らは、中学時代から専門的に競技をやっており、『経験差』が競技結果に表れたと思えます。しかし、高校1年生で全国大会を経験できたことは大きく、全国で活躍する選手と自分を比較したときの様々な『差』というのを感じたことが大きな財産になったと思います。湯澤選手本人がこの差をどう感じたか。そし

て今後、この差をどう埋め追いついていくかを考えて、トレーニングに励んでいくことが今後のインターハイ・国体などの全国大会で活躍するためには必要です。

最後に日頃から陸上競技部の活動に対してご理解とご協力を頂いております盛工同窓会並びに体育後援会に厚く御礼申し上げます。また変わらぬご支援ご指導の程よろしく申し上げます。

〈アーチエリー部〉

監督 角 清一

岩手国体では、本校から少年種別に機械科3年高橋・田坂の2名、成年種別に丹野天士先生他OB2名で挑みましました。

予選ラウンドは、少年においてインターハイよりも順位を上げ11位で通過、成年は8位で通過し入賞を確実なものにしました。続く決勝ラウンドでは、成年は昨年6-2で負けている広島との試合となり今年さらに補強されたチームに全くの実力差で6-0で負けたものの、総得点により7位入賞となりました。

少年は、予選7位の山梨との試合となりました。予選では点数を作るのに苦勞し点数を落としてしまいました。思



います。シューゲームの展開となり、最後は同ポイントによりシュートオフ。7, 8, 9点といつも通りの得点を打つことができたものの相手は29点と高得点！入賞には一歩届かず9位となりました。総合では、女子選手の頑張りもあり8位と表彰台へ上がるこことが出来ました。

地元国体を振り返ると様々な方からの応援やご支援・頑張りなどを身近に感じ改めてスポーツのすばらしさを実感しました。敗退こそしましたがここでプレーできたことは選手を始め補助員として活動した部員にとつてもかけがえの無い財産となりました。

最後になりますが、日頃より同窓会・体育後援会の皆様より格別のご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

特集



2016 希望郷

いわ

同窓生の活躍



ウェイトリフティング競技

内村 湧嬉 (平成21年度電子機械科卒) 成年の部 62kg級 C & J 競技優勝



希望郷いわて国体に向けて、盛岡工業高校関係者の皆様を始めとし、多くの方の励ましとご指導を頂きながら強化を重ねてきました。また、同校の練習場を拠点に強化練習会や合宿を行い、実りある練習が出来たことに感謝しています。

高校時代を振り返ってみると、寮生活で朝の清掃・点呼から食堂で朝・昼・夜と栄養バランスのとれた食事をいただき、勉強、部活に集中して取り組むことが出来ました。鍛え抜かれた先輩達に指導して頂き、3年生の時には奈良インターハイ、新潟国体で優勝することが出来ました。これもひとえに盛岡工業高校の恵まれた環境あつてのことだと思います。地元国体での優勝を目標に練習に励んでおりましたが、大学3年の時に東日本大震災により岩手は甚大な被害を受け、多くの方々が命を落とされました。大きな悲

しみを感じるとともに、自分の出来ることを精一杯やろうと決心しました。本国体に向けては、復興・発展国体ということで、お世話になった方々への感謝や、これからの後輩の見本になれるようにと思って出場しました。

これまでの大会よりも「岩手のために」、「岩泉のために」という思いが強く、スナッチ競技では気持ちが空回りしたのか、全ての試技を失敗して記録なしに終わりました。続くクリーン&ジャーク競技では高校時代に全国選抜、インターハイ、国体で優勝していますので、「自信を持ってやるしかない」と気持ちを切り替え、三回目に自己新記録を成功させて優勝することができました。スナッチ競技で失格し、立ち直る力が沸き上がってきたのは、他でもない盛岡工業高校での高校生活です。今の自分の基礎を作ってくれた礎が3年間の高校時代にありました。質実剛健の校訓のもと、先輩に鍛えられ、後輩に支えられ、先生方に

ご指導していただいた3年間があったからこそ、諦めずに優勝できたと思っています。

盛岡工業高校在校生の皆さん、何をやっても3年間は平等に過ぎていきます。自分のために、何か一つでも本気になれる、目一杯頑張ることを決めて高校生活を送ってください。それは将来の自分を支える糧になり、皆さんの後輩達の誇りになります。是非、実りある3年間を過ごして下さい。盛岡工業高校のますますの発展を祈念し、優勝報告といたします。



アーチェリー競技

丹野 天士 (平成22年度機械科卒) 成年男子団体 7位入賞



10月7日から9日までの3日間、雫石町総合運動公園にて開催された希望郷いわて国体アーチェリー競技に参加してきました。成年男子は昨年の和歌山国体に出場した自分を含め盛工OB 3人で国体に臨みました。

初日の予選ラウンドでは、風が強く思うように点数を出すことができず、納得のいく結果につなげることができませんでした。チームを引っ張る立場でしたが、点数が伸びずチームメイトにも負担をかけてしまいました。それでも、チームで目標に向かい自分を信じて予選を射ちきり、成年男子は8位で予選ラウンドを通過し、入賞を確実なものにしました。翌日の決勝ラウンドでは、昨年和歌山国体で6-2で敗れている広島との試合となりました

が、実力差で6-0とリベンジにはなりませんでしたが、総合得点により7位入賞となりました。

地元での国体を振り返ると、多くの方からの応援やご支援を身近に感じることができ、スポーツを続ける事ができるのも、多くの方の支えがあつてのものだと再認識することができましたし、改めてスポーツの素晴らしさを実感することができました。過去の国体では、予選を突破することができず苦しい思いをしてきましたが、昨年の和歌山国体では成年男子初の予選通過となり、いわて国体では初の団体入賞を果たすことができました。

国体までの長い期間、普段の練習から強化合宿等で熱心に指導して下さった角清一先生を始め、準備・運営に尽力していただいた多くの方がいたからこそ、手にすることができたと感

じています。目標にしていた優勝には届きませんでしたが、地元国体で選手としてかかわることができたことを誇りに思います。

また、いわて国体が「ゴール」ではなく新たな「スタート」として、競技だけでなくさまざまな面でこれからも一生懸命取り組んでいきたいと思っています。



平成27年度 各科進路先一覽

(企業名及び校種別の学校名は五十音順)

<機 械 科>

【管内企業】 IGRいわて銀河鉄道(株)、岩手トヨタ自動車(株) (2名)、岩手トヨベツト(株)、岩手日産自動車(株)、岩手日野自動車(株)、(株)カガヤ、北日本石油(株)盛岡販売支店、サンレール工業(株)、西根工業(株)、東日本マジックパール(株)、(有)平和圧送 (2名)、盛岡日産モーター(株)、(株)ミクニ盛岡事業所、盛岡セイコー工業(株)、(株)やまびこ盛岡営業所

【県内企業】 (株)アイメタルテクノロジー、富士フィルムテクノプロダクツ(株)花巻サイト、みちのくクボタ(株)

【県外企業】 いすゞ自動車(株)、エーシーサンヨーテクノ(株)、キャタピラー東北(株)、コスモエレベーター(株)、西武鉄道(株) (2名)、トヨタ自動車東日本(株)、パナソニックES産機システムズ(株)、日野自動車 (2名)、(株)Music Office SIMON

【進 学】 関東学院大学、東洋大学岩手県立黒沢尻工業高等学校専攻科 (2名)、岩手県立産業技術短期大学校矢巾校、岩手県立二戸高等技術専門学校 (2名)、ホンダテクニカルカレッジ関東、盛岡公務員法律専門学校

<電子機械科>

【管内企業】 (株)小山田工業所スチール事業部、(株)北岩手電工、佐藤電機工業(株)、鈴木機械(株)、盛岡セイコー工業(株) (3名)、平野機工(株)

【県内企業】 (株)みちのくクボタ

【県外企業】 いすゞ自動車東北(株)、(株)NTT-ME、(株)サンデー、サンヨーエアーサービス(株)、住友電気工業(株)横浜製作所、太平ビルサービス(株)東京支店、(株)ティエムデイ、日東工機(株)、パナソニックES産機システムズ(株)、(株)ホンダテクノフォート、(株)ユアテック、横河電子機器(株)秦野事業所

【進 学】 國學院大学、日本体育大学、日本文理大学、岩手県立産業技術短期大学校水沢校 (2名)、岩手県立産業技術短期大学校矢巾校 (3名)、岩手県立二戸高等技術専門学校、国際医療福祉専門学校一関校、専門学校盛岡カレッジオブビジネス、専門学校HAL東京、盛岡公務員法律専門学校 (2名)、盛岡情報ビジネス専門学校 (2名)

<電 気 科>

【管内企業】 岩館電気(株)、(株)岩手電工、岩手東邦運輸倉庫(株)、(株)興和電設、新興電気(株) (2名)、鈴木農機(株)、二子コン岩手(株)、盛岡ガス(株)

【県内企業】 (株)アイオー精密

【県外企業】 石田エンジニアリング(株)東京支店、NECネットエスアイサービス(株) (2名)、(株)関電工、(株)きんでん、新コスモス電機メンテナンス(株)、JRCシステムサービス(株)、太平ビルサービス(株)東京支店、高田電設(株)、東京ビジネスサービス(株)、東芝エレベータ(株)東京支社、東芝エレベータ(株)東北支社、東北自然エネルギー(株)、東北送配電サービス(株)、一般財団法人東北電気保安協会、東北電力(株) (2名)、(株)ハックルベリージャパン沖縄支部、東日本電気エンジニアリング(株)

【進 学】 関東学院大学、岩手県立産業技術短期大学校水沢校 (2名)、岩手県立産業技術短期大学校矢巾校、北日本医療福祉専門学校、東京トヨタ自動車大学校、東北電子専門学校、盛岡公務員法律専門学校、盛岡情報ビジネス専門学校

<電子情報科>

【管内企業】 JR盛岡鉄道サービス(株)、昭和パックス(株)盛岡工場、(株)ミクニ盛岡事業所、盛岡セイコー工業(株)、(株)三田商店

【県内企業】 岩手缶詰(株)、ケミコン岩手(株)、(株)ヤマト

【県外企業】 (株)NTT-ME (2名)、新コスモス電機メンテナンス(株)、寺岡オート・ドアシステム(株)、東京電力(株)、トッパン・フォームズ・オペレーション(株)、(株)フルタイムシステム、(株)マルター大塚、吉川運輸(株)

【公務員】 岩手県警、葛巻町職員

【進 学】 岩手県立大学 (3名)、神奈川大学、拓殖大学、東京電機大学、東北芸術工科大学、東北工業大学、岩手県立産業技術短期大学校矢巾校 (3名) 専門学校HAL東京、東京コミュニケーションアート専門学校、東北電子専門学校 (2名)、日本工学院八王子専門学校、盛岡情報ビジネス専門学校 (2名)

<土 木 科>

【管内企業】 岩手生コンクリート工業組合、三陸土建(株)、東日設計コンサルタント(株)、(株)中村建設、菱和建設(株)

【県外企業】 鹿島道路(株)、(株)佐藤渡辺、新日鐵住金(株)君津製鐵所、世紀東急工業(株)、仙建工業(株) (2名)、大成口テック(株)、東急軌道工業(株)、東京技工(株)、東京地下(株)、東鉄工業(株)、日本道路(株)東北支店、北海道旅客鉄道(株)、山崎建設(株)東北支店 (2名)、ユニオン建設(株)

【公務員】 岩手県職技術 (3名)、国土交通省東北地方整備局

【進 学】 関東学院大学、東洋大学、大原簿記情報ビジネス医療福祉専門学校盛岡校 (2名)、東北電子専門学校、盛岡ヘアメイク専門学校 (2名)

<工業化学科>

【管内企業】 (株)岩手畜産流通センター、岩手生コンクリート工業組合、(株)寿広、泉金物産(株)、マルハ産業(株)盛岡営業所 (2名)

【県内企業】 新日鐵住金(株)棒線事業部釜石製鐵所、東北資材工業(株)

【県外企業】 アイエックス・ナレッジ(株)、アートコーポレーション(株)、(株)NUC川崎工業所、佐川急便(株)、(株)T&K TOKA埼玉事業所、東京急行電鉄(株)鉄道事業本部、富士石油(株)袖ヶ浦製油所、HOYA(株)オブティクス事業部、丸善石油化学(株)千葉工場、三井化学(株)市原工場

【公務員】 自衛官候補生 (海上)

【進 学】 北見工業大学、仙台大学、日本大学、富士大学、盛岡大学、山梨学院大学、北上コンピュータアカデミー、上野法律ビジネス専門学校、花壇自動車大学校、菜園調理師専門学校

<建築・デザイン科>

【管内企業】 (株)岩電、(株)Aコープ北東北、(株)カガヤ、小岩井農牧(株)小岩井農場、(株)鈴正、(有)曾我工務店、(株)高光建設、(有)塚田工業、(株)恵工業、(株)モール

【県内企業】 トーサイアポ(株)

【県外企業】 (株)アーキテクノ、(株)安藤・間、積和建設東北(株)、(株)谷口工務店、(株)中村建設、中村表装(株)

【公務員】 八幡平市職員

【進 学】 愛知産業大学、関東学院大学 (2名)、京都精華大学、東北学院大学、日本工業大学、八戸工業大学 (2名)、秋田職業能力短期大学校、岩手県立産業技術短期大学校水沢校 (2名)、岩手県立産業技術短期大学校矢巾校 (3名)、東北職業能力開発短期大学校、岩手県立二戸高等技術専門学校 (2名)、仙台デザイン専門学校、盛岡医療福祉専門学校

<定時制工業科>

【管内企業】 (有)東北電気設備工事、盛岡セイコー工業(株)

支部報告

機友会

第四十一回機友会総会報告

事務局 小笠原富雄(49年卒)

平成二十八年九月三日(土) ホテルルイズで開催され、前年度事業・決算、本年度事業計画及び予算案が承認されました。今回は役員改選期でしたが、留任となり、二年間務めることとなりました。

講演会では、岩手大学特任教授の小綿利憲氏(昭和四十九年機械科卒)を講師に迎え、「製造についての最近の話題」と題し、製造の基本から自動車業界での需要状況やレアアースメタルの効果など、興味深い話を交えての講演で在校時の実習を思い出しながら、製造について理解を深めることができました。

体育後援会長の乾杯で祝宴が始まり、吉田光夫氏の演舞や豪華景品付きのビンゴゲームもあり、大いに盛り上がりました。学生時代の思い出しながらの会話や近況など話は尽きないのですが、最後に機械科賛歌して校歌を全員で斉唱し盛会裏に終わりました。

今回は、参加者が総勢五十九名と少なめでしたが、目立って元気だったのがなぜか、年配の方々が、圧倒された感がありました。

次回も、機械科卒業の皆様も、多数のご参加をお待ちいたします。

会長 竹田浩久(四八年卒)

二日会

盛工建築科二日会第四十九回総会

事務局 中村孝幸(51年卒)

3月2日に例年通り二日会は開催しました。本年も大通会館リリオを会場に開催しました。前日の卒業式を終えはつとなされた多数の先生方に出席いただき、また各科の同窓会の会長さんたち多数の参加をいただきました。校長先生からは母校の活躍のお話を頂戴しました。まことに嬉しい報告でしたがラグビー

擬宝珠会

平成二十七年擬宝珠会総会報告

事務局 小山田正敏(42年卒)

平成27年度の総会は、平成27年11月18日(水)、ホテルメトロポリタン盛岡本館で開催されました。

恒例の記念講演では「2019ラグビーワールドカップ釜石開催に向けて」の演題で、白根敬介岩手県ラグビーフットボール協会会長(擬宝珠会副会長)にご講演いただきました。

総会は、物故者に黙祷の後、出席者全員で校歌を斉唱しました。

吉田会長が出張中の為、武田太一副会長が挨拶し、議事では各種事業が承認されました。



部には期待しております。例年通り同窓生のお顔を見ることの出来る良い会です、今年も新しい会員の出席を頂き嬉しい会になりました。懇親会では建築の同窓である川村治穂会員の尺八と民謡のアトラクションをお願ひすることができました。相変わらずの美声で感心いたしました。

本年度の予定も左記の通り開催いたします。各クラスの幹事の方から連絡が行かないという声もごさいますが、直接申し込みいただけますのでどうぞご参加くださいませようお願ひいたします。

最後に災害の多い昨今ですが建築士会盛岡支部では今年も岩泉などの住宅相談を行っております。この作業の主力も盛工の先輩たちです。建築士は年々ハードルが高くなつてきておりますが、思い起こせば私たちも簡単に試験を通過したわけではありませんでした。ぜひ一度同窓会にご参加ください。

【次回総会】
日時 平成29年3月2日(木)午後5時30分から会場 コミュニケーションギャラリーリリオ連絡先 事務局 下田利秋(42年卒) (019-647-1651 和見設計舎内) 会長 鷹羽金司(四七年卒)

桜化会

第四十回桜化会総会報告

事務局 下田利秋(42年卒)

平成二十八年八月二十日(金)、第四十回総会が、エスポワールいわてにて開催されました。平成二十七年会計決算と役員改選を全員賛成で承認されました。役員改選では、理事として小野寺東洋毅(三十五年卒)さんと中里哲夫(四十七年卒)さん、そして事務局には神 初見(四十四年卒)さん、田村豊(四十八年卒)さんが就任いたしました。

第四十回記念として高松仁一(三十二年卒)さんより寄贈された桜化会会旗の披露があり、母校吹奏楽部による演奏で校歌を歌い、会旗に魂を込め感動のうちに終了。

懇親会では、ご来賓を多数迎え、賑やかに開催することができました。特に注目を浴びたのが、



眞岩校長先生、横向先生、吉田会長、小川参与、桜化会金谷会長による「千恵つ子よされ」を津軽三味線ならぬスコップ三味線での名(迷)演奏に、会場は拍手喝采で大盛り上がりでした。工業化学科卒業生の皆さん、来年は同級生と連絡を取って参加してみませんか。



懇親会は、眞岩校長からご挨拶をいただき、祝宴となりました。今年も新卒者(一名)に参加していただき、年代を超えて交流を深めることが出来ました。母校の益々の発展と土木科の更なる飛躍、出席者のご健勝ご多幸を祈り、再会を約して閉会しました。

創設93年目を迎える土木科が、百周年に向けて新たな歴史を刻み続けること、擬宝珠会総会に、さらに多くの皆様に参加していただくことを祈念し報告いたします。

会長 吉田昭夫(二七年卒)

桐友会

第三十五回桐友会総会報告

事務局 鷲 孝雄(41年卒)



総会も今年が三十五回。平成二十八年年度の総会、懇親会は今年から山の日と制定された八月十一日(木)ホテルメトロポリタン盛岡ニューウイングにおいて、総勢88名昨年比3名増で開催されました。総会では、新しく会長として川村博明さんが承認されました。

懇親会に移り、学校・同窓会役員各科の代表役員の皆様、そして昨年総会直前体調不良で欠席なされた恩師小川桂史先生のご参加を頂きました。再会した会員は先輩、後輩の垣根を取り払い、数十年前の学生に戻り談笑し、恩師小川先生も加わり、「君は柔道部の大畑くんだったナ」と懐かし話をしておられました。今年のは僅かながら参加者が増したものの卒業年度の古い方々の参加が目に見えて減少しているのは否めません。桐友会が存続する為にも一人でも多くの会員のご参加をお願いいたします。

【次回総会】
日時 平成29年8月11日(木)午後5時30分から会場 ホテルメトロポリタン盛岡ニューウイング 会長 川村博明(三七年卒)

E友会

第十四回E友会総会報告

事務局 川村 敬(43年卒)

E友会、電気科同窓会では5年ごとに当番幹事を決めていきます。世帯を超えて親睦を図りたいと企画されたものです。今年度は31回生から35回生(平成4年〜8年)が担当しました。久しぶりに32回生の方が出席されました。

懇親会は余興あり、アカペラ独唱あり、各テーブルでの談話、談笑ありで大変盛り上がりがありました。これも若手当番幹事の影響だと思っております。また、第14回生還暦祝記念品贈呈を企画いたしました。今後も継続いたします。

さて、今年もサンセー
ル盛岡で9月10日土曜日に総会及び懇親会が開催されました。総会では活動報告、会計決算監査報告、E友会役員等が話し合われ承認されました。



乾杯は80歳を超えて益々お元気で岩手の蝶の分野でご活躍されています太田圭一先生が行いました。

これからのE友会の取り組み課題は、若い世代が一人一人誘い合って参加しやすいE友会だということをお互生に発信する方法を確立すること。旧職員、担任をされた方を多く出情して下さるよう努力して共有していきます。



来年度は、多くの会員の皆様に参加していただけるよう幹事一同努力いたしますので今後よりしくお願いたします。

会長 安部 司 (三十七年卒)

盛岡市役所支部

事務局 小笠原雅彦 (土木59年卒)

今年度は二月十九日ホテルルイズにて開催し、会務報告と収支決算報告並びに次年度予算など恒例の議案承認を行いました。

総会後の懇親会においては、母校の近況や盛岡生の活躍の報告に、感謝の思いを抱きながら歓談に花を咲かせました。ご出席頂きました皆様方に御礼申し上げます。

さて、平成二十八年は「希望郷いわて国体の年」であります。冬季大会では若年スケートにおいて、県勢唯一の入賞を盛岡生が果たすなどの輝かしい成果を挙げられたと伺い、十月から開催される本大会も盛岡生の大きな活躍を期待される本大会に携わりながら来場者及び競技関係者への「おもてなし」に努めつつ、地元国体に向けて日々、合宿や遠征など

の強化に取組む盛岡生を支部一同応援しております。

今後益々の盛岡の活躍を御祈念申し上げます。支部活動報告とさせていただきます。

支部長 高見幸夫 (建築五〇年卒)

寿広支部

支部活動報告
幹事 笹野祐介 (工化H14年卒)

今年で13回目を数え、7月8日(金)に篤宿温泉「寿広園」にて盛大に開催されました。懇親会では、和やかに楽しいひとときを過ごしました。同じ会社とはいえず、部署が異なる普段は会う機会が少ない先輩方、後輩たちと会話を楽しくむらちに、改めて母校に対する思い、素晴らしさを再確認できた時間をなりました。

そして新たに今年も2名のメンバーが仲間に加わりました。現在、支部同窓会会員数は社外会員様を含め37名になりました。これからも一人でも多くの仲間の輪を広げてまいりたいと思います。

今年度は昭和45年以前の岩手国体が開催となります。母校の生徒の中にもたくさん岩手代表として協議に参加される方がいると思えます。盛岡のPRIDEと自分が岩手代表なんだということをお胸に刻み、精一杯楽しんでください。私たちが精一杯応援しています。

会長 菅原廣耕 (工化四六年卒)

盛岡広域消防支部

平成二十七年盛岡広域消防支部総会報告
事務局 工藤直貴 (土木H14年卒)

当会の総会は平成28年2月15日(月)、16日(火)の2日間にて盛岡市菜園の三寿司で開催されました。支部は平成27年度末で51名の会員が登録していますが、年々採用される同窓生は減少しており、現在は2、3年に1名の採用にとどまっています。

総会では、前年度予算の承認、次年度予算案の承認及び新年度役員改選等、滞りなく行われ、懇親会へと移行しました。

懇親会では、当時の盛岡の様子やクラブ活動の活躍ぶり、現在の高校の状況など、話題が尽きることなく、まもなく定年を迎える諸先輩方から、採用間もない若手まで、職場が違い初めて対面する方々もおりましたが、交

花巻支部

平成二十七年盛岡支部総会報告
事務局 鎌田充彦 (建築科H11年卒)

花巻支部の総会は、平成27年11月27日(金)市内のホテル花巻において、開催されました。前年度決算並びに本年度事業計画等が満場一致で承認され、また役員改選案では、新しく事務局に鎌田充彦(建築科平成十一年卒)を加え、事務局の強化を図り、花巻支部を盛り上げていきたいと考えております。

懇親会へと進み、思い思いの話を花を咲かせ、近況報告では、一級建築士資格や転職し新しい職場となった報告に、お祝いの言葉や拍手が送られ、大変な盛り上がりとなりました。当支部は、とりわけ目立った活動をしていないわけでもなく、それだけにある意味自身の濃いものと言える気がしております。私自身も盛岡生であることの誇りを持ち、同窓会員相互の絆を深めつつ広げていけるよう努めて参りたいと思っております。

百年を超える盛岡の歴史を、同窓生の皆様と、これからも絶えずつないでいきたいと思っております。

支部長 鎌田慎一 (建築四三年卒)

仙台支部

副支部長 阿部 明 (機械38年卒)

昨年度は多くのイベントを計画するも、五月のパークゴルフ、七月のゴルフ、そして九月のビアパーティ等が雨でもよくも流され、悔しい思いをした為、今年こそはと意気奮天するも五月のパークゴルフは各人の都合がつかなくなり、六月のゴルフは又も雨で流されてしまいました。



東京支部

事務局 鈴木正敏 (普通36年卒)

九月二十五日(日)恒例のラングウッド展望室にて、母校から眞岩校長、吉田同窓会長、白根体育後援会長、滝浦ラガーOB会長、川村桐友会長を御迎えして、菅田修氏の司会で開催。黙祷の後、山崎支部長より、平成生まれで平成卒業の井旗亮氏が参加し、昨年より4名の増加と喜びの挨拶がありました。

事務局から一年間の盛岡会、県人会への多々の行事参加報告、十二林会計担当報告、玉山会計監査報告など全て承認されて無事に総会が終了。

懇親会では、眞岩氏から盛岡校風の質実剛健が本当に各方面にて肌を通して感じた喜びを語りました。

来賓の方々各氏の挨拶では、本年度ラグビーは三校の争い。野球は花巻東校を破った事など、その他の運動部の活躍を報告して私達昭和30年代のスポーツ強豪回復を期待できる様子を感じました。

乾杯の音頭は、昭和十八年卒の江刺琢磨氏で、昭和、平成の年令の集まりが同窓会の良さを感じました。



袴田あじさい会は、神太郎氏の3度の公演を観覧しました。隅田川の花火大会も晴天中、スカイツリーの横に花咲く2万発の花火と爆音の下で、家族参加の宴会を楽しんでいます。

毎年七月末の土曜日ですので事務局へ一報下さい。御案内状を送付します。

支部長 山崎重人 (普通四一年卒)



同窓会

平成28・29年度役員

(〇は会・支部代表)

〔顧問〕

- 久慈 次男(建築17年)
- 真岩 一夫(学校長)

〔会長〕

- 〇吉田 昭夫(土木27年)

〔副会長〕

- 〇金谷 栄治(工化28年)
- 浅沼 信一(定機36年)
- 〇川村 博昭(普通37年)
- 鷹羽 金司(建築47年)

〔常任理事〕

- 機友会代表
- 〇竹田 浩久(機械48年)
- 二日会代表
- 〇鷹羽 金司(建築47年)
- 擬宝珠会代表
- 武田 太一(土木32年)
- 桜化会代表
- 佐藤 哲(工化35年)
- 桐友会代表
- 岩井澤昭一(普通34年)

桐美会代表

- 畠山 眞(デザイン56年)

E友会代表

- 〇安部 司(電力37年)

電子科代表

- 佐藤 和司(電通37年)

市役所支部

- 〇高見 幸夫(建築50年)

仙台支部

- 〇藤澤 達郎(電力38年)

東京支部

- 〇山崎 重人(普通41年)

〔監事〕

- 鷲 孝雄(普通41年)
- 小山田正敏(土木42年)
- 滝浦 輝雄(工化44年)

体育後援会

(*は同窓会役員と兼務)

〔顧問〕

- *真岩 一夫(学校長)

〔参与〕

- *佐々木正孝(工化27年)
- 小川久太郎(建築31年)

ご逝去のお知らせ

元母校校長 木血欣一氏 ご逝去

去る八月二十一日、第二十一代校長

木血欣一氏が八十九歳で他界されました。

昭和五十九年から五年間、校長として

母校の発展のため尽力されました。

ここに、生前の御功績をしのび謹んで

ご冥福をお祈り申し上げます。

〔会長〕

- *白根 敬介(土木41年)

〔副会長〕

- 渡邊 力(建築31年)

- *上原 充郎(普通36年)

- 中里 哲夫(工化47年)

- 横澤 高德(機械H2年)

〔理事長〕

- 川村 英二(建築H11年)

〔常任理事〕

- *武田 太一(土木32年)

- *浅沼 信一(定機36年)

- 下向 均(建築48年)

- *山口 正行(副校長)

- *小林 俊博(生徒部長)

平成28年度 会・支部代表

花巻支部

- 鎌田 慎一(建築43年)

寿広支部

- 菅原 廣耕(工化46年)

盛岡広域消防支部

- 田村 修(機械50年)

平成28年度盛工同窓会事務局

- 事務局長 佐々木大祐

- 事務局次長 新里 善徳

- 体育後援会理事長 川村 英二

- 事務局 小野寺 稔

- 藤澤 秀明 中井 忠則

- 小原 義巧 角 清一

- 吉澤 大地 中嶋 将太

- 館澤 文枝 稲生 太貴